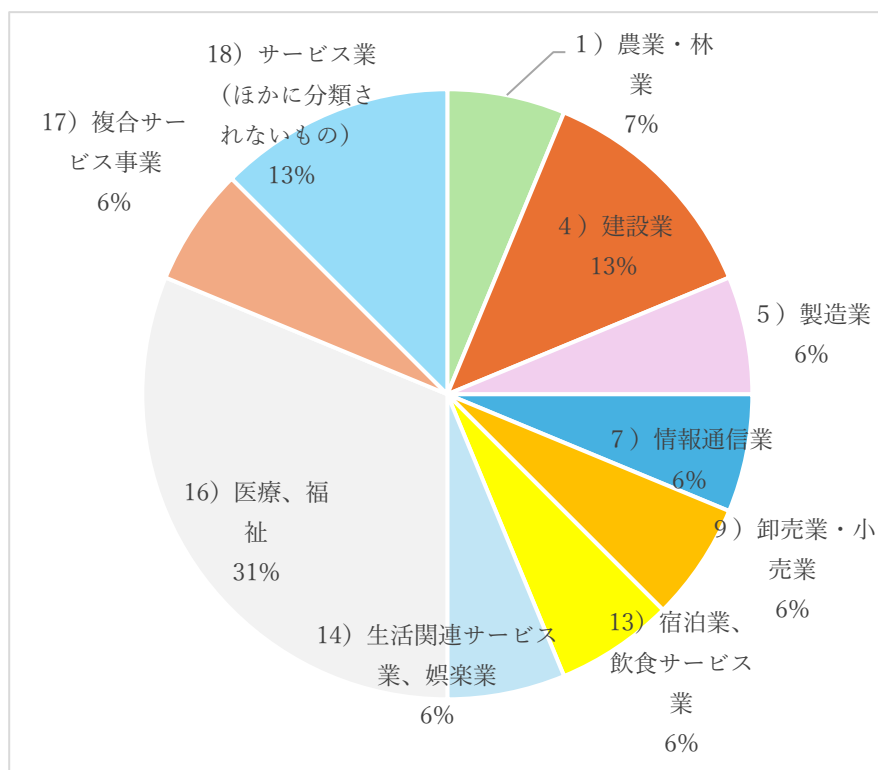


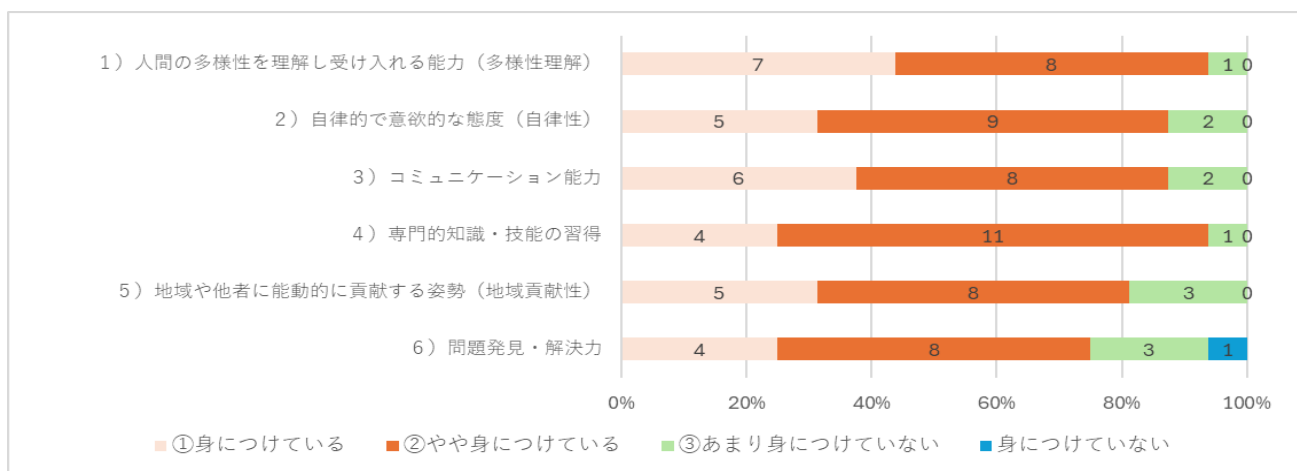
Q1.貴院・貴団体について、該当する項目を選択してください。

	回答数	%
1) 農業・林業	1	6
2) 漁業	0	0
3) 鉱業・採石業・砂利採取業	0	0
4) 建設業	2	13
5) 製造業	1	6
6) 電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
7) 情報通信業	1	6
8) 運輸業・郵便業	0	0
9) 卸売業・小売業	1	6
10) 金融業・保険業	0	0
11) 不動産業・物品賃貸業	0	0
12) 学術研究、専門・技術サービス業	0	0
13) 宿泊業、飲食サービス業	1	6
14) 生活関連サービス業、娯楽業	1	6
15) 教育、学習支援業	0	0
16) 医療、福祉	5	31
17) 複合サービス事業	1	6
18) サービス業（ほかに分類されないもの）	2	13
19) 公務（他に分類されるものを除く）	0	0



Q2.本学では、以下の資質を身につけた者に学位を授与する方針を掲げております。貴院・貴団体へ就職した本学卒業生がそれぞれの程度身につけていたとお考えですか。該当する番号を選択してください。

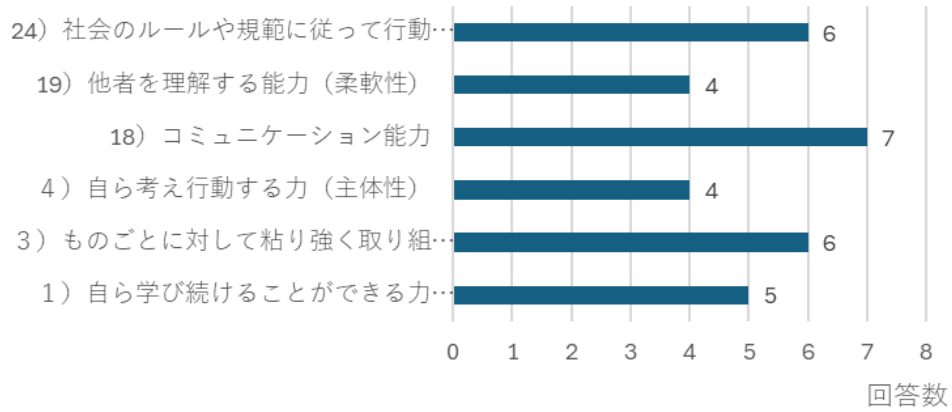
	①身につけている		②やや身につけている		③あまり身につけていない		④身につけていない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 人間の多様性を理解し受け入れる能力（多様性理解）	7	44	8	50	1	6	0	0
2) 自律的で意欲的な態度（自律性）	5	31	9	56	2	13	0	0
3) コミュニケーション能力	6	38	8	50	2	13	0	0
4) 専門的知識・技能の習得	4	25	11	69	1	6	0	0
5) 地域や他者に能動的に貢献する姿勢（地域貢献性）	5	31	8	50	3	19	0	0
6) 問題発見・解決力	4	25	8	50	3	19	1	6



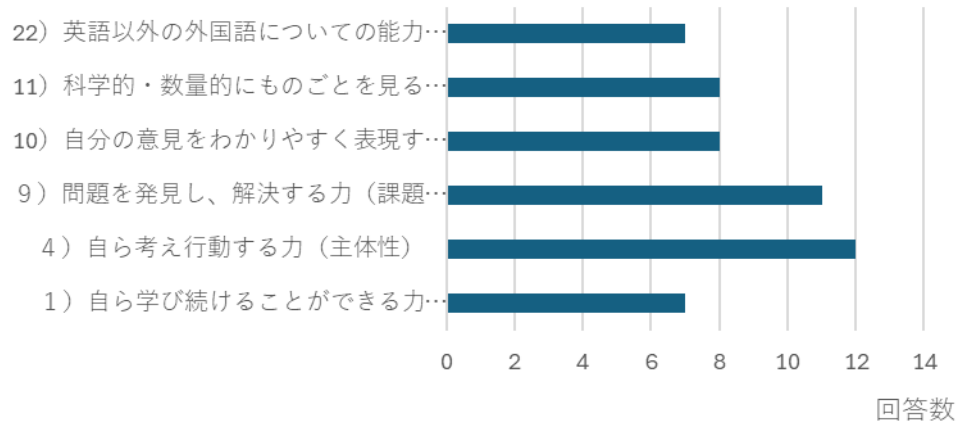
Q3-1,2.本学の卒業生が、以下の学士力・社会人基礎力をどの程度身につけていると感じられますか。身につけている・身につけていないと考えられる項目を5つまでご回答ください。

	身につけている		身につけていない	
	回答数	%	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力 (学習習慣)	5	8	7	6
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力 (計画力・実行力)	3	5	3	3
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	6	10	5	4
4) 自ら考え行動する力 (主体性)	4	7	12	10
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	2	3	4	3
6) 社会の一員として知識を持ち、社会のために積極的に関与する力	2	3	6	5
7) 地域社会が直面する問題を理解する力 (社会問題の俯瞰的理解)	1	2	5	4
8) 多様な情報を収集、分析する力 (統計分析・数値分析)	0	0	6	5
9) 問題を発見し、解決する力 (課題発見力)	3	5	11	9
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力 (発信力)	2	3	8	7
11) 科学的・数量的にものごとを見る力 (数値処理能力)	0	0	8	7
12) 批判的に考える力	0	0	5	4
13) 専門分野についての知識 (専門知識)	0	0	3	3
14) 専門的な技能	2	3	3	3
15) 人間関係を構築する能力	3	5	1	1
16) 他者と協調・協働して行動する力 (働きかけ力)	3	5	5	4
17) チームワーク・リーダーシップ	2	3	1	1
18) コミュニケーション能力	7	12	3	3
19) 他者を理解する能力 (柔軟性)	4	7	2	2
20) 他者の意見に耳を傾ける力 (傾聴力)	3	5	2	2
21) 英語の能力	0	0	5	4
22) 英語以外の外国語についての能力 (外国語運用力)	0	0	7	6
23) 一般的な教養 (人文・社会・自然科学についての知識)	1	2	3	3
24) 社会のルールや規範に従って行動する力 (規律性)	6	10	2	2

身についている（抜粋）



身についていない（抜粋）



Q3-3.貴社・貴団体において必要とお考えになるものについて、次の能力・資質の中から5つまでご回答ください。

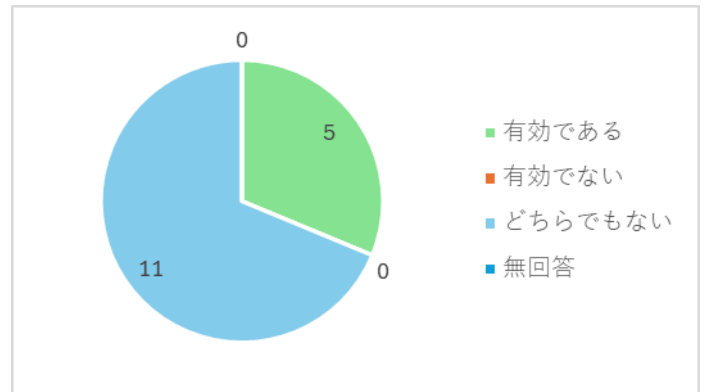
	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力（学習習慣）	9	12
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力（計画力・実行力）	8	11
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	5	7
4) 自ら考え行動する力（主体性）	8	11
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	3	4
6) 社会の一貫として知識を持ち、社会のために積極的に関与する力	1	1
7) 地域社会が直面する問題を理解する力（社会問題の俯瞰的理解）	2	3
8) 多様な情報を収集、分析する力（統計分析・数値分析）	2	3
9) 問題を発見し、解決する力（課題発見力）	6	8
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力（発信力）	4	5
11) 科学的・数量的にものごとを見る力（数値処理能力）	0	0
12) 批判的に考える力	0	0
13) 専門分野についての知識（専門知識）	1	1
14) 専門的な技能	0	0
15) 人間関係を構築する能力	3	4
16) 他者と協調・協働して行動する力（働きかけ力）	5	7
17) チームワーク・リーダーシップ	3	4
18) コミュニケーション能力	8	11
19) 他者を理解する能力（柔軟性）	3	4
20) 他者の意見に耳を傾ける力（傾聴力）	2	3
21) 英語の能力	0	0
22) 英語以外の外国語についての能力（外国語運用力）	0	0
23) 一般的な教養（人文・社会・自然科学についての知識）	0	0
24) 社会のルールや規範に従って行動する力（規律性）	1	1

Q4.聖泉大学の卒業生についてどのようなイメージをお持ちですか。自由にご記入ください。

真面目な生徒が多い
柔軟な対応をしてくれている
一般的な教養が身につけており、コミュニケーションの能力が高いイメージ
目標が明確にあり、主体性をもって物事にに取り組めること
少し理解力が少ない
過去5年で2名の貴校卒業生を新規採用しています。一人は1年で退職、もう一人は2年目になりますが、継続して働いておられます。主体性という意味では物足りなさを感じるの事実ですが、指示された業務に向き合い真面目に取り組む姿はお二人とも見られました。職務に対し+αを自ら求められるということはありません。（年代的にどの学生さんも共通するかと思いますが）
真面目に取り組む姿勢がある
誠実なイメージです
誰かのために何かを成し遂げたいという思いがある卒業生が多い
真面目に仕事に向かう

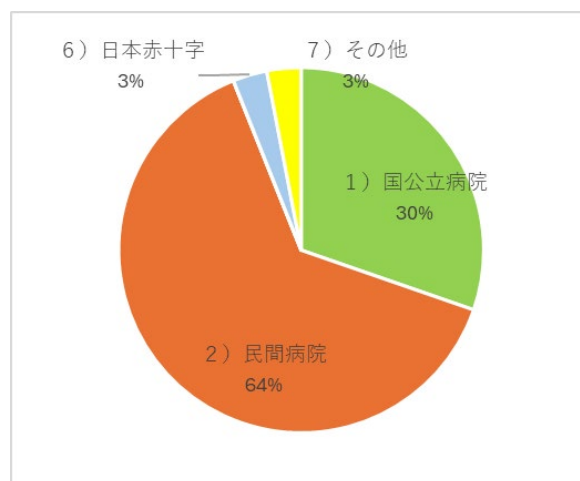
Q5.本学では、卒業時にディプロマサプリメント（学修成果の可視化ツール）を学生に渡しています。今後、学生が就職活動時に、ディプロマサプリメントを活用出来るよう、現在、内容を検討しています。就職活動の時期に学生が、ディプロマサプリメントを提出した場合について、お伺いします。

	回答数	%
有効である	5	31
有効でない	0	0
どちらでもない	11	69
無回答	0	0



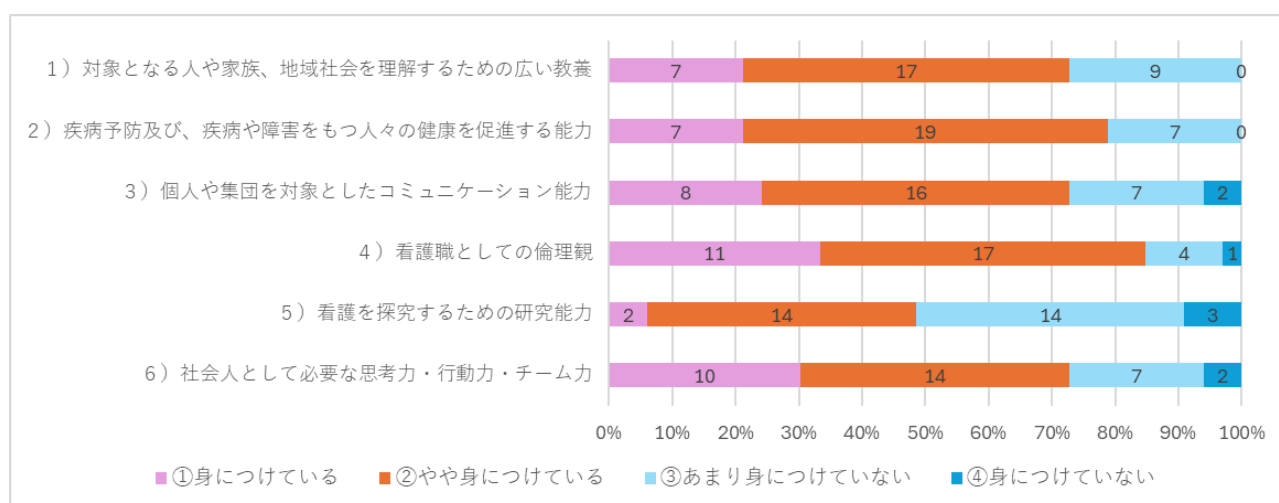
Q1.貴院・貴団体について、該当する項目を選択してください。

	回答数	%
1) 国公立病院	10	30
2) 民間病院	21	64
3) 訪問看護ステーション	0	0
4) 保健所・保健センター	0	0
5) 学校等教育機関	0	0
6) 日本赤十字	1	3
7) その他	1	3
合計	33	100



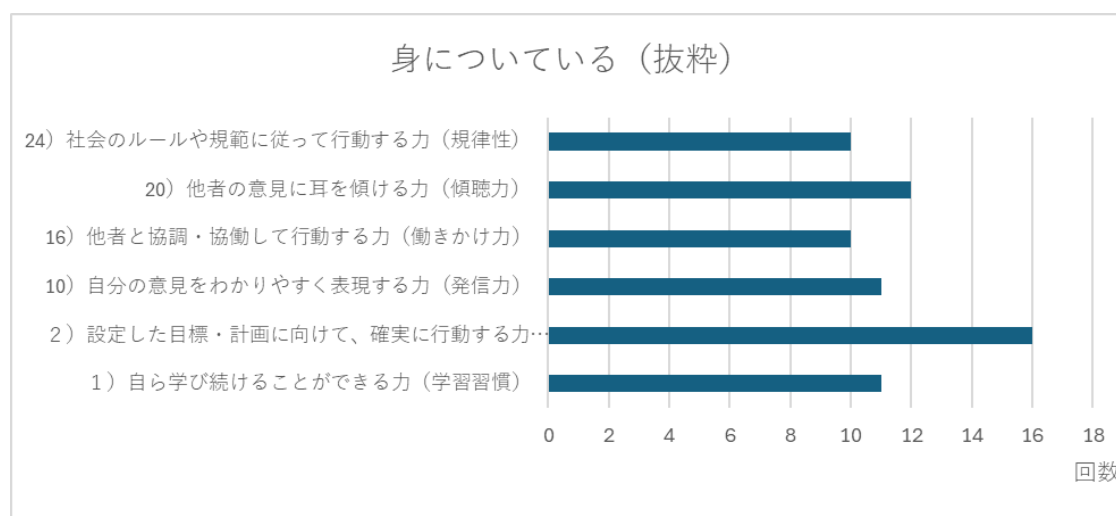
Q2.本学では、以下の資質を身につけた者に学位を授与する方針を掲げております。貴院・貴団体へ就職した本学卒業生がそれぞれの程度身につけていたとお考えですか。該当する番号を選択してください。

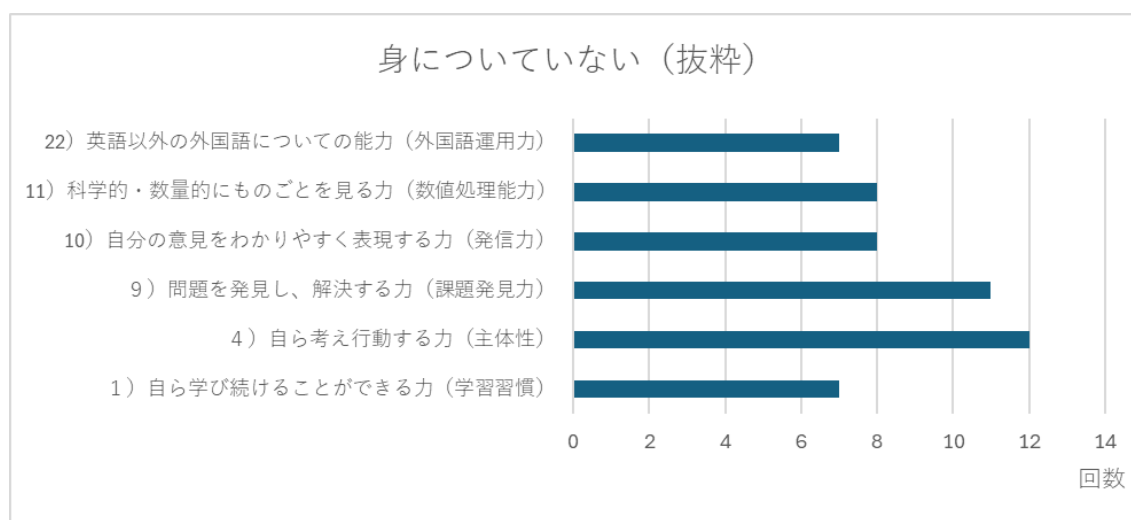
	①身につけている		②やや身につけている		③あまり身につけていない		④身につけていない	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 対象となる人や家族、地域社会を理解するための広い教養	7	21	17	52	9	27	0	0
2) 疾病予防及び、疾病や障害をもつ人々の健康を促進する能力	7	21	19	58	7	21	0	0
3) 個人や集団を対象としたコミュニケーション能力	8	24	16	49	7	21	2	6
4) 看護職としての倫理観	11	33	17	52	4	12	1	3
5) 看護を探究するための研究能力	2	6	14	42	14	42	3	9
6) 社会人として必要な思考力・行動力・チーム力	10	30	14	42	7	21	2	6



Q3-1,2. 本学の卒業生が、以下の学士力・社会人基礎力をどの程度身につけていると感じられますか。身につけている・身につけていないと考えられる項目を5つまでご回答ください。

	身につけている		身につけていない	
	回答数	%	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力（学習習慣）	11	34	7	21
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力（計画力・実行力）	16	50	3	9
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	5	16	5	15
4) 自ら考え行動する力（主体性）	8	25	12	36
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	5	16	4	12
6) 社会の一貫として知識を持ち、社会のために積極的に関与する力	1	3	6	18
7) 地域社会が直面する問題を理解する力（社会問題の俯瞰的理解）	1	3	5	15
8) 多様な情報を収集、分析する力（統計分析・数値分析）	0	0	6	18
9) 問題を発見し、解決する力（課題発見力）	1	3	11	33
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力（発信力）	11	34	8	24
11) 科学的・数量的にものごとを見る力（数値処理能力）	1	3	8	24
12) 批判的に考える力	1	3	5	15
13) 専門分野についての知識（専門知識）	2	6	3	9
14) 専門的な技能	1	3	3	9
15) 人間関係を構築する能力	9	28	1	3
16) 他者と協調・協働して行動する力（働きかけ力）	10	31	5	15
17) チームワーク・リーダーシップ	2	6	1	3
18) コミュニケーション能力	8	25	3	9
19) 他者を理解する能力（柔軟性）	3	9	2	6
20) 他者の意見に耳を傾ける力（傾聴力）	12	38	2	6
21) 英語の能力	0	0	5	15
22) 英語以外の外国語についての能力（外国語運用力）	0	0	7	21
23) 一般的な教養（人文・社会・自然科学についての知識）	6	19	3	9
24) 社会のルールや規範に従って行動する力（規律性）	10	31	2	6





Q3-3.貴社・貴団体において必要とお考えになるものについて、次の能力・資質の中から5つまでご回答ください。

	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力 (学習習慣)	21	14
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力 (計画力・実行力)	8	5
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	5	3
4) 自ら考え行動する力 (主体性)	17	11
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	12	8
6) 社会の一貫として知識を持ち、社会のために積極的に関与する力	7	5
7) 地域社会が直面する問題を理解する力 (社会問題の俯瞰的理解)	0	0
8) 多様な情報を収集、分析する力 (統計分析・数値分析)	3	2
9) 問題を発見し、解決する力 (課題発見力)	9	6
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力 (発信力)	11	7
11) 科学的・数量的にものごとを見る力 (数値処理能力)	0	0
12) 批判的に考える力	1	1
13) 専門分野についての知識 (専門知識)	6	4
14) 専門的な技能	1	1
15) 人間関係を構築する能力	10	6
16) 他者と協調・協働して行動する力 (働きかけ力)	10	6
17) チームワーク・リーダーシップ	6	4
18) コミュニケーション能力	14	9
19) 他者を理解する能力 (柔軟性)	8	5
20) 他者の意見に耳を傾ける力 (傾聴力)	1	1
21) 英語の能力	0	0
22) 英語以外の外国語についての能力 (外国語運用力)	0	0
23) 一般的な教養 (人文・社会・自然科学についての知識)	1	1
24) 社会のルールや規範に従って行動する力 (規律性)	4	3

Q4.聖泉大学の卒業生についてどのようなイメージをお持ちですか。自由にご記入ください。

穏やかでコツコツやっていく印象
消極的、他者とあまり交わらない
まじめな方が多いと感じています
素直で一生懸命
おっとりで優しい反面、積極性や探究心が少ない感じです
優しい方が多い
3名所属してくれています。看護という仕事に対し真摯に向き合い行動してくれている印象です。終末期ケアの際にも寄り添う姿勢やチームで考えようとする意識を持ってくれていると感じます。
当病棟に所属してくれている卒業生は、災害に関心を寄せてくれており、赤十字病院にとって大切な存在です。
各個人のスキル、モチベーションの差が大きい。
うちの部署で勤務している卒業生、優秀であり多岐にわたりとても努力されています。
素直な方が多いかと思います。
個人差はありますがコミュニケーション能力が高い方が多い印象です。
看護師として知識技術を身につけて、チームで取り組むことができる優しい看護をしてくれています。
とても優秀な学生さんと課題を持っている学生さんがいる。
とても素直な人が多く大切に育てていきたい存在です。
誠実。まじめに業務ができる。
真面目
学生時代が楽しかったとよく思い出されます。なので、学びもあり楽しくもあり充実した学生生活だったと想像します。
研究など取り組む力を持っている。
看護の基礎学習を身につけている。技術面においては、専門学校と比べ演習が少ないのか、4年生はほぼ実習がないと聞いたので、現場で実技を実践するまでの期間が長いため本人たちの不安が強かった。
しかし、現場で演習してからの実践になるため、ほかの学校の卒業生と技術習得においては差はみられない。
礼節がある。
成長や学習状況の個人差が大きい。
関わってきた卒業生は全体的に受け身で考え行動する人が多い印象。
今年の人は、自分の考えを確認すると自分の言葉で伝えようとするのと、分からないことを分からないといえるため、周りのスタッフと協調して勤務できている。

Q5.本学では、卒業時にディプロマサプリメント（学修成果の可視化ツール）を学生に渡しています。今後、学生が就職活動時に、ディプロマサプリメントを活用出来るよう、現在、内容を検討しています。就職活動の時期に学生が、ディプロマサプリメントを提出した場合について、お伺いします。

	回答数	%
有効である	9	27
有効でない	0	0
どちらでもない	24	73
無回答	0	0

